

純與圖識補

卷一	卷二	卷三	卷四	卷五
一	二	三	四	五
六	七	八	九	十
十一	十二	十三	十四	十五
十六	十七	十八	十九	二十

由丙  
三  
九

卷一	卷二	卷三	卷四	卷五
一	二	三	四	五
六	七	八	九	十
十一	十二	十三	十四	十五
十六	十七	十八	十九	二十

玉木文

天

坤輿圖說補卷二

美作 箕作寬省吾 著

亞細亞誌

漢土

此疆界宏大之人民繁衍之其所屬雜糅地方ヲ各  
大小凡八其地ノ廣袤歐羅巴全洲ヲ勝ル下ハ本編  
中既ニ略記ス其長城以內ノ記載ニ至ルハ何ゾ西  
洋書ヲ待ツ但シ西人躬自ラ其疆ニ至ル其都ニ入  
貢スルヲ以テ其土地人物ヲ詳スルニ至テハ聞  
或ハ異聞無ニ非ス故ニ其書ノ大約ヲ擬テ博識家

中興圖書刊行會 發行 卷二 一

考證ノ一助ニ備フ、若シ其事實ノ記載ヲ詳知セシ  
ト欲セバ、支那風土記アリ、就テ見ルベシ、

此大州ノ北部ニ長城アリ、其連亘スルヲ、獨逸里方ニ  
テ四百里七百五十餘里、其高二十五尺、其壁ノ厚、亦二十五  
尺ニ下ラス、此ヲ以テ往古ヨリ北夷ノ疆ヲ限ル、其壁  
ノ重厚、城ノ連亘トヲ論ズル處ハ、誰カ之ニ愕然  
セザラシヤ、其蜿蜒スルノ間、或ハ直立五千二百尺ノ  
高嶺ニ跨ル、或ハ無底ノ深谷ヲ越シテ造築ス、其城上  
處々ニ樓櫓アリ、又三角形ニ斗出シタル牙壁アリ、警  
非常ニ之ニ居住ス、其一所ヲ鎮護スル人員、八十人ヲ

リ百四五十人ニ至ル、斯ノ如キ場所、四百里ノ間ニ在  
ルヲ、百ヲ以テ數フベシ、此造築ノ宏大ナルハ、實ニ五  
世界奇觀ノ一ニ居ルベシ、但近世ハ處々破損シタル  
所少ナカラズ、惜ラクハ再建ノ力無ク、遂ニハ零落ス、  
礎瓦ヲ存スルノミトナルベシ、

氣候ハ大州ナルヲ以テ、彼此太ク同シカラス、大約北  
方ハ酷寒、山上ハ霜雪アリ、遠望スレバ、玻璃或ハ硝石  
ノ如シ、是ヲ以テ寒熱人畜ニ可ナルハ、僅カニ二三州  
ニ過キ、其中部諸州ノ如キハ、氣候常ニ適宜ニシ、土  
地太ク豐饒ナリ、其南部ハ溫暖ニシ、冬トイヘバ、冰雪

ヲ見ル下甚稀ナリ、夏月ノ如キハ、熱度印度地方ニ殊  
ナラズ、其土地膏沃ニ人五穀ヲ産スル下、極ノテ饒多  
ナリ、邦人皆米ヲ常食トス、惟北方ニハ、大小麥ヲ以テ  
米ニ代フル所アリ、  
邦人奉信スル宗旨、多クハ佛教ナリ、其神トシ貴ク佛  
ヲ見ルニ、首尾相通ハズ、或ハ頭ハ美人ニ人、下體ハ躡  
蛇、或ハ首ハ常人ニ似テ、其腹肚鼓脹シ、宛モ水腫病ノ  
如ク、或ハ其頭太ク長夫ニ似テ、下體ハ常人ノ如キセア  
ル、其甚ニキニ至リテ、神像ニ龍棍ヲ令體トス、其他異  
像、枚舉スヘカラズ、邦人斯ノ如キ、殘廢ノ醜體ク、寺院

ノ中央ニ列置シテ、敬信スル下、印度人ニ殊ナル下ナ  
シ、

邦俗皇帝ハ無二至尊ノ君トシ、或ハ之ヲ太陽ノ血統  
ト稱ス、尊敬スル下、全州皆然リ、其政道ノ如キハ、一定  
ノ法規ナク、皇帝ト權臣トノ意匠ニ依リテ、或ハ輕科  
ヲ死ニ處シ、重科ヲ放逐シ、或ハ許メ問ハザル者アリ、  
然レモ近世ノ康熙帝ハ、此州往古ヨリノ法度、及ヒ孔  
夫子ノ遺戒ヲ舉テ已レノ意ヲ用テ折衷シ、政道ヲ為  
セシト云、  
此州ニテハ五穀、殊ニ米ヲ其性命トナスヲ以テ、田圃

ノ制度甚ク嚴密ナリ故ニ是ヲ區分スルヲモ亦甚ク  
 精微ナリ大約農民ハ其實ノ十分一ヲ官家ニ上納ス  
 ト云フ若シ之ヲ納レザル者アレバ村吏其農民ヲ放  
 逐ス若シ其歲時令不順ニ以禾苗ニ蝗蟲ヲ生ジ枝葉  
 ヲ侵蝕シ其地方之レガ為メニ飢饉ニ及ブ採ノ事ア  
 レバ法度アリテ是マテ年々貯ヘ置タル穀庫ヲ開テ  
 其飢死ヲ救ヒ來秋米實ノ升ルヲ待タシム然レテ縣  
 令村吏常ニ私慾多クノ竊ニ其穀庫ヲ開テ已レノ進  
 トナシ其金ニテ高官ヲ得ル者多ク斯ノ如キ習俗ニ  
 一秋穀實ヲザル所ハ農民大ニ擾亂ヲ起シ他縣ニ至

云久家ヲ掠略スル者多ク邦人之ヲ流賊ト云  
 此州ニ屬スル難輶地方ヲ合スレバ其宏大ナルト全  
 地球中ニ於テ人烟繁盛スベキ部又十分ニ一其一ヲ  
 占ムト云之ヲ往古繁盛ナル羅瑪ノ列ラヤニス帝ノ  
 領地及ビ壁山王ノ疆界ニ比スルニ甚ク優ナリ惟往  
 古蒙古ノ成吉思汗或ハ特穆爾汗所轄スル所及ビ方今ノ  
 俄羅斯ニ比スレバ十等ヲ讓ル也  
 邦人蓋シニ自ラ尊大ニシ以テ久此州ヲ世界ノ中  
 心トナシ故ニ誇稱ス中華州ト云今是ヲ測量スル所  
 長城以內ハ北緯三十二度ヨリ四十一度ニ亘リ東經

ハ二十五度ノ間ニ在リ其廣袤八萬箇里方積西人此  
 州ヲ知納ト稱スル根元ハ甚ダ往古ヨリノ事ニ又即  
 子秦ノ字ノ轉音ナリ其秦ト稱スル世ハ彼ノ紀元前  
 二百六十年ニ下ルト云即三十五年ノ頃  
 本州人級ヲ分以テ四トス曰士學農工商闡州ノ人氏  
 此四等ノ外ニ出テズ惟此州ニテハ貴族ノ子弟トシ  
 小民其身不肖ナル者ハ降メ庶人トナス是ヲ以テ邦  
 人貴族ノ子孫ヲ尊ズメ有徳君子又ハ大ニ學術ニ達  
 スル者ヲ尊メ故ニ此等ノ人ハ大ニ高官ニ選バレ或  
 ハ及第メ闡州ノ政治ヲ司トルニ至ル是ヲ以テ邦人

四等ノ民共ニ學問ヲ勉強スル下五洲中ニ冠タリ惟  
 惜ハベキハ學者多ク度數及ビ世界ノ學ニ通ゼズ此  
 ノ此州ノ缺典トス

皇帝ノ位ハ一定ノ法則アリ必血統ノ男子ヲ選テ其  
 後ヲ受シム但其太子ト定ル者ハ生年ノ前後ハ據ノ  
 ミニアラズ又闡州兵馬生殺ノ權ハ皆皇帝ノ掌握中  
 ニアリ決メ是ヲ其臣下ニ委任セス帝常ニ自ラ誇稱  
 ノ曰朕ハ皇天ノ子ナリ

此州ノ故事モ一種ノ亞西亞風ニ大一定ノ規度アル  
 ナシ然レモ間々其祖先堯舜ノ遺法ニ則トリ又孔

夫子ノ諷訓ニ本ツキ、一種適宜ノ政度ヲナスコトモアリ、皇帝ノ行狀ハ、皇天ニ則トリテ、幾微モ偏倚ノコトナシト云ヘリ、然レモ其行幸ノ所、路傍ニ在テ、之ニ敬跪匍伏セザル者ハ、皆捨テ死刑ニ處シ、少モ假借愛憐スルコトナシ、是レ亞細亞人ノ殺伐ナル通弊ナリ、皇帝常ニ閩州ノ禮樂刑伐又已レテ、方隨意ニ行ヒ、其大臣宰相トイヘモ、其意慮ニ適ハサル所ハ、直ニ獄ニ下シ、或以死ニ處スルコト、步卒蒼生ニ殊ナルコトナシ、然レモ時トノハ、其大臣十人餘ヲ選テ、閩州ノ政令及ビ外國へ、通信等ノコトヲ掌握セシムルコトアリ、

邦内ニ居住スル人民甚ク增多ナルヲ以テ、相互ニ有無ヲ互市スルコト、極テ繁昌ニシ、外國人ノ此地ニ來リテ互市スル比倫ニアラズ、邦人其性傲慢ニシテ、遠クシトイヘモ、國內ノ利益ヲ考ヘ、又能其本業ヲ執馬スルコト、英吉利人モ及バサル所アリ、是レ此州ノ他邦ニ勝リ、百貨備ハラサル所ナキ所以ナリ、

我天明二年、英吉利國ノ使節、北京府ニ來貢セシモ、滯留中、眼前見聞スル所ノ奇事ヲ、日記トナシテ、其本國ニ傳ル、其記ハ、彼ノ八月ヨリ始リ、十二月ニ至リテ止ム、和蘭國使節ノ如キモ、北京府ニ入貢セシコト、前後三

度アリ、中ニ就テ、我文化六年、其王命ヲ奉ル、北京ニ到リシ者、宿病アリト號ス、其地ノ逆旅中ニ滯留シ、頗ル此府内ノ風俗ヲ詳ニスルヲ得タリ、今其日記中ヨリ、一二ノ奇事ヲ抜抄ス、普ク諸州人ニ告知シ、夫、那國內ニハ人民繁衍スレド、極テ盛ナリトイヘ、其食困ノ徒最モ夥シ、其窮迫太シキ者ハ、慙然トシテ目視ルニ忍ビサル者アリ、冬月酷寒ノ時ニ至テハ、夜間貧民相聚リ、互ニ重疊シ、或ハ終夜篝火ヲ燒テ、其活死ヲ防ク、惟其病夫老婦ハ、時トノ凍死ス、土人其屍ヲ取りテ、橋下堤側中ニ投入ス、然レモ官吏之ヲ詰問セズ、又、

國人ノ説ニ曰、支那國ニテハ、乞食ヲ殺害メ棄ツルノ頗ル多シ、余北京府ニ滯留セシ、其親シク其殘忍ナル事ヲ見シト云、是ノ如キ惡風俗ナルヲ以テ、病者殘廢者ノ如キハ、皆道路ニ立テ、錢ヲ往還ノ人ニ乞フ、又近來北京ニ來リ、弘法使者ノ言ニ曰、貧者路傍ヲ徘徊シ、乞食ヲ他人ニ乞フ刑ハ、或ハ腹痛堪ラズカテ、其景狀ヲ見シ、或ハ手足殘廢シ、步行屈伸ヲ不能カテ、其狀ヲ見シ、其最モ痛シキ者ハ、故テニ其女ノ眼目ヲ損シ、其母自テ之ヲ搗ヘ、哀慙ノ情ヲ切ニ人多錢ヲ乞フ者アリ、又ハ其愛子ヲ宮中ニ賣ンガ為メニ、男根ヲ



剪り弃テ之ヲ鬪官トナシテ其身ノ榮ヲ謀ル者アリ、  
此惡風ノ起リハ州内ニ病院ノ設ケナキカ故ナリ、  
又州内ニ幼院ナキヲ以テ貧者其子ヲ養育スルヲ能  
ハズ其孺子ヲ道路ニ弃ツル者アリ、北京府ノ如キハ  
一十年捨テル所ノ兒數ヲ記載スルモノハ大約九千人ニ  
下ラズ之ヲ一歲中ニ比例スレバ、毎日二十四人ニ下  
ラズ、一友人北京ニ至シテ早朝政廳ヨリ人夫ヲ出シ  
車ヲ引テ市街上ヲ往還シ、死兒又ハ半死ノ者ヲ收メ  
其屍ヲ他ノ濕陰地ニ弃ルヲ見シト云フ、然レモ此州  
初テ國ヲ建ルモノノ制度ハ極テ質實敦厚ナリト見ヘ

天子ハ皇帝貴族ヨリ、下ニ萬民奴隸ニ至ツテ其親ニ  
尊養ヲ盡シ、長者ヲ尊仰スルヲ、全世界中此州ニ如ク  
者ナシ、是一支ハ支那人ノ為ニ言ハサルベカラザル  
所ナリ、

邦内ニ磁製ノ高塔アリ、此全世界中人ノ知ル所ナリ、  
今其塔ヲ觀ルニ、惟表面ニノミ、磁板ヲ覆ヒシ物ニテ、  
其實ハ然ルニアラズ、惟奇トスベキハ、即チ漕河ナリ、  
英國人ノ説ニ曰、漕河ハ人力ニテ成就セシモノニテ、  
其漕注スル所六百小時行餘ノ内部地方ニ及フ、故ニ  
其長途中、黃河揚子江等ノ大河ヲ過キ、海ニ雙子之ヲ

穿開ス其百穀諸物ヲ運輸スルニ風波逆浪ノ難ナク  
最モ便利ナリト云

邦内ノ人民皆方今ノ政刑ニ服屬ス異心ナキニアラ  
ズ其證ハ歐邏巴ヨリ此地ニ來テテリテ又教法ヲ弘  
ムル徒ノ説ニ曰邦人竊ニ此法教ノミヲ尊信スト稱  
ス其社中ニ一箇ノ君長ヲ立テ之ニ從事スルヲ最敬  
恭ナリ是君長ノ惡念ハ邦人稀ニ察知スル者アリト  
イハレ滿洲種ノ大小政官ハ決テ其異圖ヲ知者ナシ  
其君長ノ大主意ヲ察スルニ滿清夷ノ朝廷ヲ傾覆シ  
テ正統皇帝ノ孫胤ヲ建テ常ニ滿清ヲ恨ムルヲ深ク

昔某判官至ルルヲ又滿清帝ニ知シメテト欲スルニ

又其

邦内ニ廣東府ト稱スル繁昌ノ市街アリ其府ノ周圍  
ニ大河アリ又三面ニ長堤アリテ本城ノ堅メト又其  
城造築堅實ニテ旅客注目セザル者ナシ然レモ洋炮  
ヲ受テ破碎セズト云キハテ又此府大約三分ノ一  
ハ市街ニ人烟大稠密間々佳致アル園亭ヲ見又ハ人  
主ニテ歲夕ハ流溝或ハ諸魚ヲ畜ヘタル庭池ヲ見  
此府ノ兩邊ニ阜山アリ遠望スレバ密樹鬱律ニテ頗  
多深山人風致アリ府内政選邑人ノ商館アリ惟國法

嚴酷ニシテ他邦人ノ隨意ニ散步スルヲ許サズ、  
 府内ノ市街人烟極比スル所極テ長シ其街上ニハ小  
 沙磧ヲ布キ彼此百物ヲ運轉スルニ便ニス或ハ本店  
 ヲリ別店ニ至ル間ニ假舎ヲ造リ其内ヲ往還ス店裏  
 ハ百貨ヲ連置シ客ノ來ルヲ待ツ又富家アリテ曠地  
 ヲ占メ兩三店ヲ造ル者アリ第一店ノ外ニ而スル處  
 々常ニ閑テ商賣ヲ為ス其物件ハ多クハ凡様ノ磁器  
 ナリ第三店ハ高價ノ磁器ヲ貯ヘ三店ハ各色ノ織物  
 天鵝絨等ヲ高ク若シ四店アル者ハ茶葉ヲ高クト云  
 平常ノ商賣ハ二店ノミニニ又一座ハ磁器一座ハ諸物

件ナリ、一種異様ノ商賣ヲ為ス市街アリ每家ニ商  
 ノ物品皆同シカラズ或ハ各色ノ毛氈ヲ鬻キ又ハ膠  
 料及筆墨文具等ノ諸種アリ或ハ白日ニ人衆ヲ呼集  
 メ諸般ノ戲藝ヲ演シ又ハ賣藥ヲ為ス者アリ又長街  
 ニメ屈曲シタル巷アリ每家皆鷄卵ヲ鬻ク中ニ靴ヲ  
 大家ハ一百万餘ノ鷄卵ヲ積重シ置クヲ見ルヲアリ  
 本府ニ來往スル政官ハ多クハ皆滿洲人ナリ其人員  
 大小官ヲ合メ二萬人府内ノ民口一百五十萬餘本府  
 斯ノ如ク人烟極比ヌトイヘ尺支那全州中ニハ此府

中興圖考 卷二

勝ル地、尚多カルベシ、但政官遊民又他ノ空所ニ移  
リヲ為サズ、故ニ閩州貧困ニ又衣食給セサル者多シ  
其甚キニ至テハ、男女嫁娘ノ期ヲ失ヒ、遂ニ生涯定リ  
タル夫婦ヲ為サザルニ至ル

本府ヲ距ル一、一小時行ニ入港内ニ動搖スル市街アリ、此ハ大約一萬四千餘人、大小船舶ヲ排置又能ク連綴難繫シ、中間處々ニ一條ノ巷路ヲ通ジ、海舸ノ彼此往還スルニ便ス、其船上ニ栖止スル人民ハ、舸上ニ茅ヲ葺キ、雨露炎熱ヲ防ギ、生涯他所ニ移轉スルナク、其中ニアリテ、嫁娘生没、葬祭ヨリ、百事ヲ經營スル

ニ至ルマテ、陸地ノ風ニ殊ナルナシ、其産業ハ皆毎日諸物ヲ負擔シ、雜錢ヲ取テ以テ生トス、惟歎クベキハ、政官ニ定法アリテ、此人民廣東府ニ居住スルヲ許サズ

本府ノ繁昌ハ、第一歐邏巴諸州ノ商館アレバナリ、其館ハ此地ヲ貫流スル大河ノ岸頭ニ浴テ遠ク數丁ノ外ニ聯絡ス、然レモ間々或ハ園庭倉庫流溝アリテ、彼此ヲ限り、又ハ木柵アリテ、非常ヲ戒ム、其景状宛モ小城寨ノ如シ、中ニ就テ、宏麗堅固ナル館ハ、英吉利ニ如クハナシ、其每館旭日ノ昇ルキヨリ、西没スルニ至ル

マテ、各國ノ旗號ヲ高標シ、微風ニ閃揚セシム、美日ノ如キハ、館影倒ニ河底ニ映シ、景色殆ト水中ニ、城寨有テ然ルモノ、如シ、

我天保六年ノ冬月、廣東政廳ヨリ、嚴ニ命令ヲ下メ、英吉利、佛蘭西、及ビ北亞墨利加ノ商船ハ、自今以後、決テ來販スルコトヲ許シズ、惟和蘭國船ハ、舊ニ依テ來テ貿易セシム、此全ク和蘭ヨリ置所人、加比丹、臨機、應變、其宜ヲ得シナラントテ、諸州人欽慕セザルハナシ、其翌年、瓜哇ノ總督ニ、本島瓜哇ノ條、祖家和蘭へ、支那ト通販メ、利益アルコトヲ記載シ、送りケリ、其略ヲ見ニ、和蘭ヨ

リ、廣東ニ通販スル船隻ハ、定額三艘ナリ、其中ニ運輸シ來ル所ノ物件ハ、是班牙國ノ、五萬零四百十九トシ、價アリ、此品ヲ支那ニテ交易シ、歸帆ノ片ハ、是班牙ノ、カ止五十萬零三千ニ、價スル品物ヲ獲積シ、乘セ歸ルト云、中ニ就テ夥キ物ハ、茶葉ナリ、

英人此州ニ阿片ヲ輸ルコトヲ、數回禁止セラルトイヘ、其制度ヲ用ヒズ、其輸ル所ノ數、一年中二萬一千零六十二箱、其價ハ、是班牙ノ、カ止一千三百九十一萬七千四百二十六ニ當ル、其利益極テ夥シ、廣東ノ政官ハ、此事故ヲ知トイヘ、許メ問ハズ、却テ密買スルコトヲ

謀ルニ至ル

歐邏巴、及北亞墨利加人、此州ニ通商シテ、獲ル所ノ  
 物品ハ、第一茶葉、其數二千五百萬ホント、一ホントハ  
 其他大約磁器、諸帛、絹京布、樟腦、盧會、綿擦皮等、西洋  
 ヲリ齋シ至ル物品ハ、毛織諸品、鉛鐵葉、洋刀、皮革等、  
 支那ノ定法ニテ、外國人ヲ内地ニ入レザルコトハ、甚ダ  
 良策ト云ベシ、惟邦人自己ノ發明ノミニテ、又外國人ノ  
 智慧ヲ借ルコトヲ知ラズ、故ニ天地ノ學科、術藝等ノ事  
 ニ於テ、他州人ニ劣ルコト少ナカラズ、  
 媽港、支那人此地ヲ<sup>マカオ</sup>澳門ト云、葡萄牙國埔頭ニ係ル

其地形海中ニ斗出シタル瑞島ニメ、鷄頸ニ相隣ル、  
 其大陸より此地ニ連ル地峽、甚ダ狭クメ、横徑三百  
 尺ニ過ズ、其處ニ支那ヨリ、牆壁郭門ヲ造リ、且ツ兵  
 卒ヲ遣リテ衛戍ス、故ニ葡萄牙人、決テ境ヲ越テ内  
 地ニ入ルコトヲ得ズ、此瑞島ノ周圍八里アリ、<sup>五里ニ</sup>  
 此地ノ西邊ハ、土地卑シトイヘ、其東部ハ皆巖石  
 ナリ、部内ニ寺院五アリ、造築頗ル美麗、葡萄牙人此  
 地ニ寨柵ヲ構ヘ、其港内ニハ、大砲數門ヲ置キ、三四  
 百人ノ軍卒ヲ遣リテ、非常ヲ戒ム、然レモ其兵ハ、本  
 國ノ人種ニアラズ、天竺ノ臥亞ヨリ來ルト云

廣東府、大河海ニ注ク處ニ巖石島嶼數多アリテ  
 雜落ス、其中ニ香港洋名曰コロン島アリ、極テ好慕脚  
 十リ、其地ノ廣袤、人約縱八里ニノ、其幅ハ五里ニ過  
 ズ、其阿媽港ノ距ル、東方四十里許ニ、又廣東府ヨ  
 リハ、東方一百里ノ處ニアリ、寬按、以上舉メ、不  
 以テ、算定セシ者、上ラズ、英國  
 一里ハ、俄一ニ、丁給ニ、丁也、此香港ノ度數ハ、北緯  
 二十二度十七分、經度ハ、一百十四度十二分ノ處ニ  
 在リ、寬按、是則華、英吉利測量所、引  
 一七、八年、前、ノ、比、支、那、ト、英國、ト、ノ、戰、争、ア、リ、シ、ヨ、リ、  
 此地ヲ割テ、長ク英吉利國ニ投メ、和儀ヲ結フ、而後

英國ヨリ、此地ニ城寨ヲ築キ、又大小政官ヲ遣テ、  
 市街ヲ造築シ、廣ク萬國ニ諭告シ、何州ニテモ來テ、  
 商館ヲ營シ、交易スルヲ許シ、又課金運上等ノ舉  
 アルトナシ、是ヲ以テ異邦輻集シ來テ、一日ハ一  
 日ヨリモ、繁昌ノ地トナレリ、我天保十三年ニハ、  
 人口一萬五千ニ下ラスト云、

知納國各省人員

北部諸省

直隸

三百四十萬零二千人

山西

一百九十二萬零一百四十二人

陝西 五十八萬二千人

汕頭 二千四百八十四萬一千五百零四人

甘肅 八十四萬人

中部諸省

江蘇 二千八百八十五萬三千七百九十八人

安徽 一千一百十四萬八千零三十三人

河南 二百六十一萬四千人

江西 六百十二萬七千四百二十五人

四川 七百八十一萬三千人

浙江 一千八百九十七萬五千人

湖南 古名 二十四百十三萬二千四百零八人

湖北 湖名 二百三十一萬二千人

南部諸省

貴州 二百零一萬八千人

雲南 三百二十萬零九千人

廣西 三百零八萬一十人

廣東 三百六十萬零四千人

各省人員 三億四千五百四十五萬六千八百零九人  
此他餘上三生業ヲ為ス者 二百四十一萬八千三百



三十七人、海陸ノ軍卒、及ビ文武官ヲ合ス、二百三十  
九萬四千零二十人、此數外ニ、異邦及ビ屬國ニ、投入  
ス、或ハ西客ノ役夫トナリテ諸州ニ住居スル者、一  
千萬ニ下ラズ、其諸州ハ、韃靼、圖伯特、朝鮮、臺灣、琉球、  
本邦、杜爾格、斯堂、亞爾、默泥亞、瓜哇、聖意、勒納、喜望  
峯、伯西兒、佛蘭西、爲匿亞、榜葛刺、印度等ナリ、

#### 前印度總論

寬按スルニ、此地方、莫卧兒帝、亡滅ノ後ハ、分支ノ數  
國主トナル中ニ、就テ、其勢威アル者ハ、割據メ、霸ヲ  
稱シ、其兵刃西客ニ、敵セサル者ハ、山部ニ、避隱メ、僅

ニ、其地ノ酋長トナル、其最モ不幸ナル者ハ、全國ヲ  
奪領セラレ、遺礎斷碑ノミテ、存スル者アリ、但、恨ラ  
クハ、其變革、軌近ニ、出ルヲ以テ、其事實ヲ、詳記スル  
ノ書ニ、乏シ、今、其概略ヲ、見サンガ、爲三、四、五部ノ、洋  
書ニ、就テ、抜抄シ、本篇ノ、缺遺ヲ、補フ、其後、印度地方  
ノ、如クモ、小改革、無ニ、非ズ、然レモ、本篇、舉ル、所、列國  
中ニ、於テハ、興廢ノ、ヲ、ナシ、故ヲ、以テ、此篇、是ヲ、略ス、  
讀者、本篇、前、印度ノ、條ニ、參考セハ、頗ル、理會スル、所  
アラシム

#### 獨立諸國四

祭苦手ノ本益クイリ滿刺甸ラスビツテン一カ一名一テ一人一

ニバウルル州内ノ府名ニコル也ト名ク々所アルル也此

同地タルリラス客ルハリラス客

英吉利所轄國三

葛爾祈太 麻內刺斯 網買

中立縣四埔頭八

デカン  
フウテ  
メーソレ  
各正

佛蘭西埔頭 葡萄酒埔頭 弟那瑪爾加埔頭

泥垣爾蘭上 即和埔頭

獨立諸州

際告似、前印度ノ中部ニ在テ、獨立不羈ノ強國ナリ

然レ是國主會長アリテ、此大國ヲ保全スルニハアラ

ズ、國州皆共和ノ政治ニ大偏倚アルヲナシ、今ヲ距ル

一、十五年前ノ比又テ代國中ノ賢者ヲ推テ、政官トナ

ストイヘ、臣衆人互ニ其中心ニ、情志ヲ念深キヲ以テ

遠ニ綱目廢弛ニ、軍旅ノヲ至テハ、全國ノ民、一人モ

其心ヲ奔テ、敵ニ趣ク者ナシ、故ヲ以テ、英吉利ノ為メ

ニ、屢々領地ヲ奪フ以後ニハ、都府ヲ亦シテ、陷ルル今

ヲ距ル一、九年前ノ比、婆羅門派ノ一僧、此地ニ來テ、

ニ諭メ曰、我智能久、雲ヲ起シ、火ヲ降シ、又能ク敵ヲ破

スヤシ、衆拜ノ大都督トナシ、急ニ七萬ノ軍兵ヲ興シ  
英吉利ノ城寨ニ逼リ、鏖戦スルト二小時、即我時是日天  
日茫昧、黑雲中ニ電光アリテ閃爍ス、其景况僧ノ言ノ  
如ク、是ヲ以テ、衆以為軍勝テリト、遂ニ進テ其外郭及  
ビ港脚ニ據リ、留連スルト二日、些少モ敵ノ謀略中ニ  
陷ルヲ知ラズ、悠然トノ敵ノ出ルヲ待テ、越テ一日、城  
上ニ一發ノ砲聲、發スルヤ否、其地中ヨリ、地雷大震動  
シ、出テ即死スル者七百餘人、傷損者ノ如キハ、數ヲ知  
ラズ、彼僧將軍モ、炮矢ノ下ニ死ス、此舉ヤ、際苦私軍卒  
命ヲ全ノ界ヲ越ヘ、歸ルヲ得者、數千ニ過キズ、是ニ於

テ「ア」ミリトセシ、地名「ア」トツ地名等ノ盛府、皆英領トナ  
ル、後三年ニ、土人大ニ會合シ、征伐軍旅ノヲヲ議シ、  
中ニ就テ、德望アル賢者ヲ推テ、ラヤスシシダルトシ、  
大政官トナシ、又三豪傑ヲ擇テ、ラヤスコシタルトシ、  
ナラトナシ、一歲中八度、大會議ヲ為シ、國ノ得失、強弱  
ヲ論シ、一會毎ニ、一二人ノ賢者ヲ舉ゲ用フト云、一説  
ニ曰、此國方今ハ、英國ト和シ、侵地ニ府ヲ復ストナリ、  
閩州ノ首府ヲ、ラホト云、人口十五萬、浮屠ノ學校、及  
ビ工場アリ、ヨキ船材ヲ出ス、閩州廣袤、四千箇里方  
積、人口四百五十萬、產物、近隣諸州ニ殊ナルトナシ、

滿刺甸ハラス巨ツテシノ南部ニ在ル強國ナリ此地  
 ニ加得山脈アリテ地屈ス州内牧馬極テ夥シキヲ以  
 美軍隊ハ皆騎兵ナリ土人剛強ニ人戰闘ヲ好ミ死ヲ  
 懼レズ能ク馬上ニ火繩銃ヲ放以但智慮ニ乏シ此國  
本篇中ニ記載スル所ト大同小異故コト以  
此篇是ヲ略ス讀者本篇ニ參看スベシ  
 引スヒツテ地名際苦私ノ南部ニ在ル一共和政事  
 州ナリ此強國往古ヨリ卓立メ有ルニ非ズ莫卧兒帝  
 滅後此地方ヲスカツベシカチモ此ヲテヒ此ナゴ  
以上地名等ヲ合メ一州ト為シ新ニ此國名ヲ命ズ以テ  
 英吉利ノ内部地方ヲ掠略スルヲ防久惟其國人ハ暗

ニ其作場ヲ作リテ產物ヲ集メ英國商館ヲ至テ交易  
 ナルナリ云蘭州廣袤二千八百箇里方積人口三百萬  
 三ハ少シ安日河久西部ニ在ル國也其疆界北ハ圖  
 伯特即吐基ニ至東南西ハ英領ニ界ス其他ハ皆大山脈  
 ナリ兵饑饉備極ス故ニ要害極メテ堅固ナリ惟道路  
 崎嶇ナルヲ以テ行人ハ此州ニ入ラントスル者皆楚  
 萬狀タルニアラザレバ至ル不能ハ此地膏沃ニ人  
 農耘スベシトイハズ意統山連續ノ所ニアルヲ以テ  
 海面より高キ一三千尺ヨリ六千尺ニ至ル故ニ氣候  
 粗々赫勿兼亞國ニ似タリ本篇赫勿兼亞國ニ  
本篇赫勿兼亞國ニ似タリ下ニ參考ス  
下ニ參考ス

水晶、山米、小麥、大麥、玉蜀黍、洎笑藍、吉貝、醇粹阿片、獸畜  
麝香、鹿、象、虎、其他猛獸アリ、土人性稟善良、百事ニ勉  
強シテ勇氣アリ、又文學ニ耽ル、府内ニ文庫アリ、一萬  
五千餘ノ書籍ヲ藏ス、但邦人大事吉凶ノ事故タルニ  
臨テハ、佛說ニ委テ、或ハ星象雲霧ノ景狀、禽獸ノ啼聲  
等ヲ以テ、妄ニ吉凶ノ判斷ヲナシ、天地自然ノ道理ア  
ルヲ知ラズ、全州ノ人民、三四種ニ過ズ、其民皆佛教  
ヲ尊信スルヲ、印度中ニ於テ、最モ頑陋ナリ、是ヲ以テ  
一男子死スル片ハ、其婦タル者、夫屍ヲ束薪ノ上ニ置  
テ、火ヲ放キ、自ラ火中ニ投メ、燒死ス、或ハ其親子、疾病

アリテ生死分ツベカラリル片ハ、親族相聚リ、昇輿ニ  
テ、安田河ニ至リ、天沐浴セシム、或ハ深淵中ニ沈ム、又  
ハ逆流ノ下ニ投メ、生死ヲ試ム、若不幸ニメ死スル片  
ハ、皆悦ビテ以爲、此河ニテ死スル者ハ、直ニ佛前ニ至  
ル、無窮ノ榮華ヲ受ケ、其再生スル片、必王侯大人、或ハ  
琉璃、珊瑚、琥珀、玳瑁等ヲ所持スル豪華富者トナルベシ、  
其意道大、約斯ノ如シ、土人生業ハ、第一木綿ヲ織リ、又  
ハ鐵器、銅器、刀劍、小刀、腰劍ヲ造ルニ、頗ル妙アリ、其風  
俗、己レノ尊奉スル、寺院前ニハ、必鯨鐘ヲ鑄造メ掛ケ  
ト云、全州ノ首府又、カドマシツト云、人口、五萬七千、

仲興、訓、卷二、二、

工作場及び學校アリ、府内、シングラトノ寺院アリ、  
造築美整、近隣諸州ニ名高シ、中ニ就テ、圖伯特人ハ、最  
モ此寺院ノ尊信シ、大山脈ヲ攀躋シテ、來拜スル者、常  
ニ多シト云、全國人民二百萬、廣袤四千三百箇里方積、  
部内、シラタカル府ト稱スル地、人口五萬、シラカ府、人  
口八萬、

英吉利所轄國 東印度ニアリ、英國所轄ノ州郡ハ、  
總テ沿海ノ地方ニ在リ、人烟繁盛、百  
貨船來シ、土地皆膏沃、百穀一歲中ニ再收、故、  
收メベシ、其所屬州ノ人口、往時ハ五十四萬、方  
今英領ト成シ後ハ、植民繁行、一千七百餘  
至ル、其大政官ハ、英國ヨリ來往ス、其州郡ヲ總括  
スル内ハ、廣袤里方、二  
萬箇積ニ成セスト云、

葛爾新太、此政所ハ舊ト榜葛刺ノ首府タリ、方今ハ  
英國ノ大政官來住リ、交易軍旅ノ事ヲ命令シ、又學  
校ヲ建テ、幼童ヲ教導シ、訟訴ヲ聽キ、理非ヲ分別ス、  
此府安日河ノ下流ニ在リ、以テ、全世界中ノ商舶來  
津、帆牒林立、麻圃ヲ遠望スル力如ク、惟其港ハ  
ニ暗砂散在スルヲ以テ、潮水ノ淺深ヲ熟考セザレ  
バ、直ニ商舶ヲ覆没スルニ至ル、府内ノ家整美、其府  
ノ周圍、七小時行、人口十九萬七千、家數七萬八千七  
百六十、支那人一萬三千餘、稱テ世界美府ノ一ト云  
スト云、英人ノ家屋ハ、皆石造ニシテ堅實、但氣候炎熱

ナレヲ以テ家屋鱗比セズ、府内黒人ノ住居スル市街アリ、呼テ黒巷トス、即暹其屋ハ皆大竹ニテ造營ス、極テ佳致アリ、城寨ハ八十年前ノ遺築ニ係ルトイヘズ、其製五角法ニ人堅固ナリ、外面ハ河流深濶アリテ要害トス、此城樓下府市トス、間ニ園庭アリ、酒樓茶店ヲ置キ、散步ノ遊所トス、美日ニハ、印度木種人、婆羅門派、崑崙奴、及ヒ洋種人白種人、此所ニ來遊ニ、連袂肩摩ニ、或ハ醉ニ乘テ互ニ歌舞跳踊ス、然レモ其言語ハ、彼此相通セズ、惟形狀ヲ以テ互ニ然諾ス、土人ノ啞遊ト名久、府内ニ觀象臺、又堅整ノ

大文庫アリ、其他、地誌、航海術、歴史、術藝、及ヒ諸文學ノ大學橫アリ、又嗎哈默教院アリテ全州ノ人民ヲ教導ス、邦人一種ノ僻習アリ、其人富有ナル者ハ、其屋ハ粗造貧家ノ美整ニ如ス、但佛祭日ニハ、福有ノ者、金貨ヲ惜マズ、貧家ニ惠投ス、產物、第一、阿片、砂糖、織物、毛織、五穀、金、銀、諸寶石等、此政所ニ附屬スル州郡六アリ、第一ハ撈葛刺、即本土ナリ、第二ハアハ<sub>此</sub>、其首府ヲ<sub>此</sub>トシ、云、民口十五萬、工作場、互市場アリ、ハ<sub>此</sub>、<sub>此</sub>トス、府其近キニアリ、第三ハナ<sub>此</sub>、部内アルラハ<sub>此</sub>、<sub>此</sub>ト云、地アリ、人口

十五萬、此ハ東印度中、富庶ノ第一ナリ、首府ヲ云ハ  
レ、区ト云、人口六十萬中ニ七千餘人ノ婆羅門派ノ  
僧アリ、安日河畔ニ高塔ヲ造ル、輪煥美整、其河水ニ  
臨テ、寶石ノ階級アリ、老幼ノ來浴スルニ便ニ人、拜  
入常ニ、此河水ニ投メ、已往ノ惡業ヲ懺悔ス、其惡見  
ニ、安日河ニテ死スル者ハ、其臨終ノ時、甚ク惶急ニ  
メ、一點ノ苦痛ヲ覺ヘズ、再生ハ必ズ、天上ニ降誕シ、  
無量ノ壽ヲ受ベシ、是ヲ以テ、佛祭日ニハ、近傍ノ人  
民來會シ、河水ニ投シ、流死スル者、毎年千人ニ減ビ  
ス、產物、玻璃器ヲ第一トス、茶葉ハ產スレバ、其味ヒ

ハ、後印度產ノ如ク毒アリ、飲ベカラズ、

第四「テウ」地名其府ヲ「ベ」シ、分止ト云、人口八萬

第五「カ」地名其府ヲ「リ」シ、人民往古ハ、百四十萬、方今

ハ零落シ、四十萬、府内ニ八百餘人、拜觀所アリ、テ

七府往時ハ、人口二百萬、方今ハ廢蕪ノ二十萬

第六「カ」地名一府ガウタツカヤ、千ル、止ハ、ラソラ

府等アリ、人口各々三萬、此地方夥ク人造、備石ヲ產

又注、石ヲ造ルニ第一、温ノ土地ヲ擇ミ、取合

ク、開キ、内ニ酒、其金、長ハ、其幅、二丈、其四面ニ、小室  
其、巧、海ノ、最上、又、奉、葬、地、等、ノ、如ク、汚、變、ノ、土、ニ、  
金、内、ニ、積、堆、シ、其、高、大、約、餘、ノ、半、ニ、居、ル、ベシ、其、上  
ニ、床、矣、又、歌、聲、ハ、生、石、灰、皮、車、等、ヲ、取、石、ニ、其、上



三、草葉ノ腐爛人蒸濕蒸氣ヲ發スル物故ハ既ノ  
 葉ヲ取テ包藏ニ安置スル下大此五ヲ掘削シ其中ノ  
 月ハ七十日ニ入セシメ其中ノ初ノ如ク夏ノ北  
 空氣ヲ穿入シテ掘削スル初ノ如ク夏ノ北  
 汚物ヲ腐壞セシムル如ク夏ノ北  
 ヲ開シ冬月南窓ヲ開ク如ク夏ノ北  
 八、硝石ノ内ニ在ル石物也ク腐化シテ夏ノ北  
 硝石ニ殊ル即消上ニ天熱人家人舊床下ニ生スル  
 亦床下ニ生スル品ニ殊ルナシ推夏月此山  
 フ掘削スルノ間、臭口ニ紙ヲ挿シテ臭氣ヲ防  
 入セザルヲ要ス然ラザレバ大ニ腐敗熱病ヲ  
 發シ治セザルニ至ル故也年友鈴木春山所著  
 小鐵中、人造硝石造製ノ麻喇刺斯政所ハ、カ  
 郎アリ、此ヲ見ルベシ、麻喇刺斯政所ハ、カ  
 名地、直北ニ在リ、榜葛刺ニ連リ、教遜滿徑、濱海  
 ノ地、皆此政所ニ附屬ス、今ヲ距ル、二百年前、

地、直北ニ在リ、榜葛刺ニ連リ、教遜滿徑、濱海  
 ノ地、皆此政所ニ附屬ス、今ヲ距ル、二百年前、

リ、英人此地ニ商館ヲ置テ、遂ニ侵掠ス、所屬トナ  
 ス、此地交易ヲ為スニ、甚ダ便利ナラズトイヘ、土  
 産夥キヲ以テ、全世界ノ商船、雲集シ來テ互市ヲナ  
 ス、又此地ヨリモ數多ノ商船ヲ出テ、四方ニ交易ス、  
 第一歐邊巴、地中海、昆蘭滿支那、蘇彝士、多利亞、  
 地方等ヲ專トス、府内人口、三十九萬七千、中ニ就テ、  
 木綿ヲ織ル者、一萬九千人、玻璃器ヲ製スル者、三萬  
 人、硝石ヲ造ル者、七千人、本府内外、硝石ヲ造、府内ニ  
 馴畜、寬按、豚、犬、ヲ養フ所アリテ、洋客ニ響應ス、人家  
 ハ、粗惡、惟英人ノ來住スル市街、及モ大政廳、ハ、宏壯

坤輿圖考補 卷之三

三

坤輿圖考補 卷之三

ニメ佳致アリ、又武庫アリ、曰礮臺、礮忽、礮ノ類、概十  
七萬門ニ減セス、又軍艦二十七艘、中ニ就云、リニ  
船十二隻アリ、元按、英國ニテ、リニ一船ト稱スル者  
百廿門ヲ備フルヲ云、軍人、祖家ヨリ來住スル者、七千人、船率  
船數ハ、皆此地方ノ人ニメ、七萬餘口アリ、其軍艦ノ  
旗章ハ、白地ニ五條ノ赤筋ヲ繪クト云、外番旗諸ニ  
此府ヲ距一遠カラスマ、アルコト名ト稱スル福地  
アリ、近世ニ至ルマテ、英國所領ト、共和政治ヲ為セ  
シニ、方今ハ蠶食セラレテ、其所轄トナリ、定額ノ地  
金ヲ英國ニ納ルト云、閩州廣袤、七千一百六十三箇

里方積、人口一千五百萬、

網羅政所、麻刺磯爾冷海ニアル諸地ヲ云、首府モ  
亦網羅ト云、大河ノ末流、洲渚中ニ在リ、城寨堅固、府  
内ノ工場、宏大ニメ、數百種ノ物件ヲ作ル、又海軍  
武庫アリ、戰艦十七隻、蒸氣船大小九艘、大煩一萬餘、  
其傍ニ演武場アリ、常ニ步隊炮隊ノ操練ヲ為ス、其  
他學校アリ、其書、地理、測量、窮理、醫療等ノ學科ヲ  
分ク、又病院、幼院アリ、云、老幼ヲ生育ス、府内人口、二  
十萬、中ニ就テ、歐邏巴人、七千、支那人、三萬餘、人家皆  
大竹ニテ造成ス、但英國大政官ハ、美館ニ住シ、地方

ノ交易軍旅及ビ訟訴ヲ聽キ、理非ヲ分別ス。此地ニ  
好慕脚アルヲ以テ、前後印度支那、百爾西亞ヨリ、歐  
邏巴洲ニ運輸スル荷物ノ泊處トナス。其運上金、定  
額アリテ、英國大政官ニ納ル。此政所ニ附屬スル府、  
數多アリ、第一「カニハイ」人口十萬、河生、好港ノ  
以、互市ヲ爲ス。又、蘇、刺、府、大河ノ側ニアリ、人口七  
萬九千、列、多、テ、府、最大トス。人口五十萬、其中一千四  
百人ハ、奉、火、教、徒、ナリ。此府ニ病畜ヲ奉、院、二、所、ア  
リ。又、互、市、場、アリ、内、部、地、方、人、ト、ノ、交、易、極、テ、繁、昌、セ  
リ。最、モ、百、爾、西、亞、種、ノ、馬、ヲ、上、ト、ス。此、地、ヲ、リ、人、加、非

爾斯常ニ至シ、間ニ、身、毒、河、アリ、其、源、ハ、安、日、河、ト、同  
久、圖、伯、特、國、ニ、出、シ、其、洪、大、舟、楫、ヲ、通、ス、ル、所、三、百、里、  
即、我、六、後、九、支、ニ、分、レ、テ、海、ニ、注、久、  
中立諸州按、印度地方、皆海、地、ハ、多、分、英、國、所、  
轄、ト、ナ、リ、其、内、部、地、方、ニ、ハ、獨、立、割、據、ノ、  
國、主、アリ、今、別、ニ、中、立、諸、州、ト、稱、ス、リ、モ、ハ、或、ハ、  
獨、立、不、羈、ト、稱、ス、ル、ニ、足、ラ、ザ、ル、小、縣、主、又、ハ、其、地、  
ノ、未、ハ、歐、羅、巴、諸、州、人、捕、頭、ニ、  
係、ル、地、等、ト、類、ヲ、云、フ、以、テ、カ、ル、政、所、アリ、式、日、ニ、ハ、文、武、官  
的、計、州、内、ニ、ニ、十、サ、ム、相、會、ス、政、治、軍、旅、ノ、事、ヲ、議、ス、州、内、連、合、ス、政、治、ヲ、為  
ス、ノ、府、ニ、アリ、一、ヲ、ア、ウ、レ、シ、カ、バ、ツ、止、ト、云、一、ヲ、ハ、  
イ、デ、ラ、バ、以、止、ト、云、人、口、十、五、萬、又、府、アリ、カ、ル、コ、シ

ント云、莫卧兒帝舊領ノ城寨アリ、造築堅朴ナリ、  
 ヲウテ府此地ハ安日河傍近ニ在リ以テ土地肥沃、  
 五穀ノ直ト賤シキト土壤ノ如シ、府内佛氏ノ舊蹟  
 アリ、カノウ府人口三十萬、演武場アリ、騎兵二萬、  
 歩兵三萬餘、炮煩ハ皆西洋ニ模擬ス、兵法鎗刀ハ然  
 ラズ、  
 新メーソレ府人口三萬、ベトラル府、  
 毛ル府、  
 シニ、及ビタラハンコト府、  
 ルカ府アリ、皆記載詳ナラズ、産物米、白檀、胡椒、

佛蘭西地頭三

候邊滿地地頭ニ、房依者里府アリ、人口三萬、  
 傍島刺地方ニ、カンテルナゴル府アリ、人口四萬、  
 麻刺俄爾岸頭ニ、  
 葡萄酒埔頭ニ、  
 麻刺俄爾海瀬ニ、繁昌ノ交易府アリ、  
 三萬羅瑪宋ノ法徒居住ス、  
 叙進滿地海口ニ、  
 史立市繁昌、網買ニ繼ダベシ、又主作場、及ビ學模、病

院あり、此府清潔ノ海鹽及ヒ人造硝石ヲ出ス

涅埤爾廟土即和埔頭二

殺運滿埤爾海岸ニバリアカト云地アリ又

ラ又府アリ方今ハ甚ク廢蕪ス其他麻刺機爾海頭

三ツシニ府アリ我文化ノ地和蘭ヨリ其地ニ來

住スル大政官此地ヲ英國ニ復シバニカ島ノ報ト

カ又ト云フ其地ハ三ノ事實未ダ詳ナラ

獨立糖粗總說此糖ハ本編所收獨立糖ノ類ス

ナリ此編ニ舉ルモノハ支那糖也西亞糖一類ノ云

仲不爲ノ諸國ナリ其疆界位置ハ天度ニ於テ亦一

此州ノ境界北ハ魯西亞東ハ支那南屬國及ヒ圖伯特

ニ至リ南ハ加非爾斯堂西ハ北高海ニ達ス天度北緯

三十四度二十二分ヨリ四十七度三十九分ニ至ル其

東經ハ七十一度二十分ヨリ九十一度ニ至ル廣袤三

萬三千箇里方積人口五百萬餘部内半ハ山嶽半ハ平

夷諸穀ヲ産スベシ又測量スベカラザル曠原アリ其

乾燥ハ沙土半ハ水草アリ牧畜ヲナスベシ又アラ

湖ハ大移々魚族ヲ産ス邦人ハ即チ真ノ糖粗ニ身

材中紫肌肉強韌肥大ナラズ其頭ハ尖圓其口狹小眼

目細小三人先彩烟々毛髮黧黑齒牙醇白ナリ其支種

地... 卷二  
體人ハ、大約此ト同ジトイヘ、凡、潤眼、短面、耳聾、張大ナ  
ルヲ異トス、邦人半ハ、馬哈默教ヲ奉シ、半ハ喇嘛ヲ信  
ズ、其徒ノ説ニ曰、喇嘛ハ假ニ、人間界ニ降誕ス、衆生ヲ  
濟度スル天神ナリ、故ニ古今ニ亘テ死スルトナシ、其  
教法ハ、大約佛氏ノ輪廻ノ説ニ似タリ、其教化主、死ス  
ルカハ、其徒謂ラク、法王ノ精神、假ニ軀體ヲ弃テ去レ  
リ、又何レノ地ニ再來スヘキ、願クハ己ノ近傍地方ニ  
出現ス、無數ノ福ヲ授ケヨトテ、晝夜法經ヲ誦讀シ、或  
ハ水ニ投メ祈禱シ、或ハ牲ヲ備ヘテ祈ルモアリ、然レ  
凡、其精神ノ移轉メ、已ニ某生ノ體中ニ投セシハ、喇嘛

ノ近臣、學術ニ長セシ者一人ノ外、更ニ知ル者ナシト  
云、蓋シ其近臣豫メ、喇嘛ニ給仕セシ小童中ノ利發ナ  
ル者ヲ擇ビ、二三ノ奇語ヲ授ク、後テ是ヲ野外ニ置キ、  
衆ヲ招テ喻メ曰、此地ヲ距ルコト若干里ニメ、法王降レ  
ル、余衆下之ヲ迎フベシ、既ニメ其童ニ遇フカハ、俄ニ  
頓首拜趨ス、此體ヲ見ルヤ否、衆人來拜ノ、教言ヲ請フ、  
其童初メ記憶セシ二三語ヲ發ス、衆徒其言ヲ聞キ、此  
ヲ喇嘛ノ正統トス、法王一度、己レノ手ヲ舉テ拜觀者  
ノ頂上ヲ摩スルカハ、無數ノ惡業、一時ニ消滅シ、盡ス  
ト謂ス、州内國王アルニアラス、惟此地ニ、往古ヨリ居

任セシ者又貴族トス、此首軍ヲ起スルハ、四萬人餘ヲ帥フト云、述三十年前、都爾格斯坦ノ四酋長、兵卒十萬、火繩銃七百、大煩七十門ヲ率ヒ、大ニ大布喀里ノ地ヲ掠略ス、爾來大布喀里、大ニ疲弊スト云、蓋シ其初、都爾格斯坦ハ、馬哈默教ヲ奉ジ、大布喀里人ハ、喇嘛ヲ信ズ、故ニ抗拒、互ニ相納レズ、連年戰火リ、北高海中ニアル、數十島、皆此内ニ隸ス、俄羅斯人、其島ニ來リテ互市シ、又海狗ヲ獵シ、定額ノ税金ヲ、都爾格斯坦、哈薩克等ニ、納ルト云、惟布喀里ニ屬スル、鳥嶼ハ、漁獵ニ便ナラズ、加非爾斯當、阮元ガ文選樓叢書中所收、坤輿一名ア、全圖ニ見、ハタル都爾善、是ナリ。

ケハニ、トス、昔時ハ、百爾西亞ノ東部ニ在ル、一雄府タリ、今ヲ距ル、九十七年前ニ、子リテ、百爾西亞王、ヨヤカナテ、死ス、嗣王尚弱冠ニ、人政治ヲ視ズ、其虛隙ニ、投人アハ、子ニ、地名、酋長某、一軍ヲ帥ヒ、六百爾西亞ニ、亂入シ、カンダハ、地名、及ビ、カウラサ、地名、ノ地ヲ、掠略シ、其都ヲ、鄂爾善ニ、定ム、寬按、スルニ、一説ハ、鄂爾善、名、タ、ル、人、民、アリ、其、酋、長、リ、タ、リ、タ、リ、ト、云、ハ、大、貴、州、強、ク、タ、リ、タ、リ、ト、云、ハ、百、年、前、ノ、山、首、領、也、ハ、東、部、及、ヒ、印、度、ノ、一、部、布、喀、里、ノ、一、部、ヲ、使、領、ス、タ、リ、タ、リ、ト、云、ハ、其、疆、域、北、ハ、韃、靼、及、ビ、加、什、瓦、爾、爾、伯、特、ノ、大、山、脈、ニ、至、リ、東、ハ、前、印、度、ニ、接、シ、南、ハ、天、竺、ニ、至、セ、ス、タ、リ、西、ハ、百、爾、西、亞、

二限也、其廣袤三萬箇里方積、人口一千二百萬、域内ヲ  
滋潤ス、膏沃トカス、大河ハ身毒亞漢、又其小ナルモノ  
枚舉スベカラズ、氣候南北甚ク相違アリ、北方ノ地、山  
嶺ハ四時寒涼、人畜ニ可ナリ、其南部ニ位スル平地ノ  
諸縣ハ酷烈燬カ如シ、北疆ハ意貌大山脈ニ連リ、山脊  
重疊、其高サ皆一萬二三千尺ニ下ラズ、中ニ就テ高崇  
ノ峰又同ニ下ト稱ス、其高二萬尺、其山脚ハ、旄牛、麝、鹿  
全銀塊、及ビ名馬ヲ産ス、邦民常ニ此諸品ヲ百爾西亞  
ニ交易ス、西部ハ荒曠タル砂海處々ニ散在ス、土人其  
地ニ隱レ住ミ、印度ヨリ犍粗、及ビ俄羅斯ニ運輸スル

諸件物ヲ奪掠シ、或ハ隊伍商人、往來スルヲ待テ、火繩  
銃ニテ殺傷シ、其齋ス所ノ諸貨ヲ獲ルヲ生活ト為ス、  
中部膏沃ノ地ニハ、酋長數人アリテ、鄂爾善府ニ臣伏  
ス、中ニ「バガニ」ト稱スル人種アリ、原々都爾其ノ屬  
ニ出ツト云、其酋長「カニ」ト、剛強ニテ、鄂爾善ニ下  
ルヲ欲セズ、一揆ヲ企テ、百爾西亞ト謀テ、本府ヲ傾シ  
トス、今ヲ距ルテ、三十一年前、強兵十萬六千、騎步二萬  
四千、象六百ヲ帥ヒ、鄂爾善府ヲ擾亂シ、遂ニ其國主ヲ  
擒ヘ、之ヲ百爾西亞ニ禁錮ス、又國主ノ妃妾、美麗ナル  
者、數人ヲ擒ヘ、犍粗ニ輸リ、其王妃ヲ己レノ妾ト為ス、

地輿圖補編 卷二

蒙古圖志

中興圖志 卷二

七

蒙古圖志



妃ニ女ヲ生ム之ヲ鄂爾善王人末子ニ配シテ其後ヲ  
建テシム方今ニ至テハ鄂爾善國主甲兵ヲ備ヘ軍人  
ヲ養ヒ父祖ノ寇ヲ報ゼント欲ス但其人智略ニ乏シ  
ケレバ果シテ父ヲ百爾西亞人獄ヨリ迎ニヤ否ヲ知ラ  
ズ府内工場アリ包頭帛ヲ産ス其品全世界ニ冠ク  
リ歐運巴ノ婦人ハ最好ニ天之用ユ國主ノ居城外  
郭ハ粗劣ニメ用ニ適セズトイヘ天天然ノ地形善キ  
ヲ以テ城寨太ダ堅固ナリ其雉堞ノ尖頭ノ如キハ金  
ヲ鑄ノ裝飾ス其樓櫓ハ宏壯ニメ内ニ數百ノ兵士ヲ  
納レ大炮ヲ連發スベシ邦内「ア」フガニス種ト稱スル

人民アリ農耘及ビ賤役ヲ執ラズ多クハ官達ニ居ル  
其性剛強トイヘ天又頗ル愛憐ノ情アリ其言語ハ大  
約百爾西亞ニ出ヅ軍兵ハ多半騎兵其人面色黧黑ニ  
シ亂髮長鬚殺傷奪略ヲ常トス大ニ騎馬ノ技ニ於テ  
殊熟セリ産物小麦玉蜀黍米沒藥巴且杏煙草胡椒乾  
薑材木駿馬駱駝羊水牛獅子虎狼熊黃金白銀鐵礦硫  
石山鹽礬石等全州ノ首府ハ鄂爾善ナリ人口二十萬  
カセメール府人口十五萬  
百爾西亞ハ舊史ニ名高キ古國ナリ方今閩州ヲ分テ  
三トス曰ク東西百爾西亞一ハ百爾西亞ニ服屬セズ



リ來浴スルモ人常ニ多シ、國ノ北方及ビ中部ハ大山  
脈蟠屈ス、其嶺上ハ冰雪凝結シ、殆ト水晶山ノ如シ、故  
テ以テ穀物産セサル所少カラズ、南部ヨリテハ、マ  
ンテラ<sup>1</sup>ニ人平地ノ如キハ、終歲一點ノ雨ヲ見ズ、是ヲ  
以テ土人人工輸水ノ具ヲ造テ、植物ヲ滋潤ス、斯ノ如  
キ地方處々ニ散在スルカ故ニ、極テ大國トイヘズ、全  
國ノ二十分一ノミ、僅ニ農耕ヲ為ベシ、又<sup>1</sup>デスカ<sup>1</sup>ハ、シ  
ニ<sup>1</sup>名、アル川等ノ如キハ、小舟ヲ通ストイヘズ、其他ノ  
小川ハ、乾燥ノ沙地ニ、近ヅクキハ、皆伏スト云、邦人性  
竹索<sup>1</sup>結ニ人百事ニ勉強シ、能ク絹帛ヲ織リ、金銀銅ノ

器物ヲ作り、四方ニ貿易ス、其隊伍商、一名、陽ト稱スル  
徒ハ、其國産ノ駱駝ニ駄シ、印度、加非爾斯堂、都兒格、亞  
利比亞等ニ至テ、有無ヲ交易シ、時トシテハ、島<sup>1</sup>加須<sup>1</sup>  
ヲ詣ヘ、魯西亞ニ至ルトアリ、但百爾西亞灣ノ交易ハ、  
年々減少ス、異邦ノ賈舶、多ク來テ、迭ニ互市スルノミ、  
風俗、邦人ヲノ妻テ、他人ニ看ラル、ヲ慚トス、是ヲ以  
テ、新婦ヲ嫁ルルハ、方箱内ニ内ニ、驢馬ク背ニ負シ、人  
些モ其面鏡ヲ窺フトテ得サラシム、故ニ新婦モ、亦已  
テ衛護スル人、誰タルヲ知ナシ、又轎輿車駕ノ製、十  
キヲ以テ、國王ノ遊行ハ、大象ニ乘リ、貴族ハ、駱駝ニ駄

スト云、産物、酒四十種アリトイヘ、ト赤葡萄酒ニテ、醸スル品ヲ上トス、大小麥、米、護、藻、漆、草、洎、夫、藍、苧、麻、大麻、苴、根、藍、蒲、那、乳、香、烟、草、吉、貝、橙、砂、糖、冰、糖、大、黃、山、後、爾、撒、摩、獸、ニハ、海、内、第、一、ノ、名、馬、牛、羊、駱、駝、驢、虎、野、馬、熊、山、域、ニハ、沙、金、白、銀、消、石、硫、黃、山、鹽、州、内、處、々、ニ、一、種、ナ、ブ、タ、精ナ、ル、油、ヲ、湧、出、ス、其、質、透、明、ナ、リ、人、試、ニ、蘆、及、ビ、竹、ヲ、取、テ、上、中、ニ、插、入、ス、ル、キ、ハ、ナヲ、タ、油、其、根、ヨ、リ、傳、ヘ、テ、其、上、端、ニ、騰、ル、ベ、シ、其、端、ニ、火、ヲ、點、ス、ル、キ、ハ、火、先、終、散、消、滅、ス、ル、ヲ、ナ、シ、ナ人、愚、癡、ナ、ル、者、ハ、多、ク、此、火、ヲ、神、ト、シ、敬、服、ス、又、イテ、ン、教、ヲ、奉、ス、ル、徒、ハ、牛、猫、蛇、猿、鳥、及

ト、尊信ト云

亞刺比亞、地、其、方、位、ニ、據、テ、肥、瘠、同、シ、カ、ラ、ズ、今、大、別、ノ、兵、上、又、曰、ク、沙、漠、亞、刺、比、亞、曰、ク、硯、確、亞、刺、比、亞、曰、ク、幸、福、亞、刺、比、亞、但、全、國、ヲ、總、云、フ、キ、ハ、此、國、語、ニ、テ、ト又、子、ト上、云、譯、ト云、ハ、ハ流、徙、ノ、義、ナ、リ、是、其、土、人、市、街、村、落、又、為、ハ定、居、ス、ル、ト、ナ、ク、常、ニ、假、舍、ニ、住、ム、四、方、ニ、徙、轉、シ、收、畜、ニ、便、ナ、ル、地、ニ、至、ル、片、刻、亦、歲、許、是、滯、留、ハ或、ハ、商、旅、ハ貨、物、ヲ、奪、賊、ス、ル、ニ、空、手、地、ニ、到、リ、ハ又、滯、留、ト人、ト、云、此、州、初、ハ國、ハ建、ル人、主、ハ亞、把、刺、杭、王名、ト子、ト云、ト上、云、人、ト云、ハ其、性、質、好、惡、悉、多、常、人、ニ殊

十七、當時ノ諺曰、「イスラエシハ、衆ニ違ヒ、衆ハイスラエシニ違ヒ、州人多ク其子孫ニ出ヅルガ故ニ、其思慮作業、悉ク他州人ニ反スト云、其幸福地方ニ住メ貴族ト稱スル者ハ、美麗ノ衣服ヲ著ケ、其頭主ニ、數種ノ帽ヲ戴ク、其帽ニ表面ハ、金銀華彩ヲ纏メ、適合ス、中等ノ民トシテ、用ニ帽ヲ著ク、東按、西域ノ民、其頭主ニ、數種ノ帽ヲ著ク、其帽ニ表面ハ、金銀華彩ヲ纏メ、適合ス、中等ノ民トシテ、用ニ帽ヲ著ク、聞見録ニ、百爾西堂、及ヒ此頭ト云、此故、此故、其流徒ノ徒ハ、常ニ不羈隨意ヲ誘稱ス、故ニ同種族ノ者、若シ居住ヲ定ムルハ、衆人黨ヲ結ヒ來リテ、口ヲ極テ誹謗ス、其貧富ハ、駱駝、山羊、馬等ヲ養フ多寡ニアリ、其假舍ヲ造築スルハ、至テ容

易トシテ、舍上ハ山羊ノ毛ヲ用ス、又沙漠地方トイハレ、或ハ穀類夏菓ヲ産シ、人家擁比スル、市街ヲ見ルコトアリ、其家屋ハ高大ニシテ、深沈ナリ、其屏障ハ多ク、玻璃ヲ用ス、其牀上ニ噴水機ヲ設施スルヲ見ルコトアリ、此機ハ本州ノ如キ、炎熱地方ニテハ、比類ナキ愉快ノ玩物ト云、風俗奇事多シ、中ニ就テ笑フベキハ、邦人其婦ノ他人ニ見ラルコト嫌ス、故ニ每家、其屋裡ニ小室ヲ營ス、若シ來客アルハ、主人先ツ大聲ヲ發シ、其客ヲ止ムル間、婦人ハ小室中ニ避隱ル、故ニ割頭ノ友トイヘ、其細君ヲ見ルコト許サズ、氣候炎熱、隊伍商モ、日中

ハ沙海中ヲ通行スルヲ得ズ、大約太陽ノ西没ヲ待テ  
程ヲ發ス、其東西南北、及也夜ノ淺深ヲ測ルハ、皆星象  
ヲ見テ推知ス、古書ニ曰、西洋ニテ、天象ヲ窺フヨリ、知  
ルハ、皆邦人ニ起原スト云、口數、產物等ハ、本編舉ル所  
ニ、殊ナルトナシ、

米利幹志補

閩龍比亞新元錄納女一名堅此地原上、是班牙國ニ隸  
ス、今ヲ距丁二十四年前、彼ノ十二月十七日ニ丁、國  
人大ニ會議メ、曰、此州是班牙國ニ比スレバ、疆界物產  
皆勝レリ、而ルヲ甘メ、其苛酷ノ命令ヲ受ケルハ、只其

毋セヨ、恐懼スレバナリ、自今以後ハ、彼ト敵國トナリ、

軍船來ルハ、舉國ノ人、干戈ヲ取テ之ニ當ルベシ、衆

其議ニ一決也、共和政治ノ一大獨立州トナリ、國名ヲ

更メテ、閩龍比亞ト云、閩龍氏、亞墨利加洲ニ航セシ、即此

地ナリ、故ニ名ク、本其地、赤道線ノ南北ニ亘リ、南緯九

度ヨリ、北緯十二度ニ至リ、疆界太平海ヨリ、暗得山嶺、

及ヒ新多國ヲ越テ、亞太臘海ニ達シ、カラヘビセ、海岸

ニ、換ルマデハ、皆其所屬タリ、南部ハ、近來獨立シタル

白露國ニ限リ、北ニ把納麻ヲ、經、共和政治ノ、點、時、時ニ

至、無、實、未、而、察、然、是、可、也、共、和、州、ニ、十、日、以、始、未、ヲ、記、載、

廣袤八萬八千二百箇里方積初ノ一千八百  
 是班牙ノ命令ニ服屬セズ其政官數人ヲ擒ヘ禁錮シ  
 不羈獨立ノ地トナラン<sub>ト</sub>ヲ謀ル是ニ於テ是班牙國  
 ヨリ軍艦數隻兵卒七萬ヲ率<sub>テ</sub>此地ヲ伐<sub>ツ</sub>干戈止  
 ガル<sub>ト</sub>殆<sub>下</sub>八年閩龍比亞大ニ敗<sub>ル</sub>其鋒ヲ山部ニ  
 避<sub>シ</sub>トハ是時<sub>ニ</sub>丁天部内<sub>ハ</sub>子<sub>ヲ</sub>王<sub>ラ</sub>國ノ一總督<sub>ボリ</sub>  
 ハ<sub>ト</sub>稱スル者智略アリテ衆心ヲ得<sub>タリ</sub>其本國敗  
 ル<sub>ト</sub>ヲ聞<sub>キ</sub>屈強<sub>ノ</sub>兵數萬ヲ帥<sub>ヒ</sub>ヨ<sub>ル</sub>テ<sub>レ</sub>ラ<sub>ル</sub>ハ<sub>暗</sub>  
 山<sub>最</sub>ヲ越<sub>ヘ</sub>急<sub>ニ</sub>其不意ヲ伐<sub>ント</sub>シ躡<sub>ル</sub>テ數里<sub>ニ</sub>入<sub>ル</sub>  
 山脊高峻天ニ聳<sub>ヘ</sub>哈姆落<sub>ント</sub>欲<sub>シ</sub>人畜<sub>ヲ</sub>越<sub>渡</sub>スベカ

ラザル狀ヲ見<sub>ル</sub>加之山路兵糧水草ノ便ナク飢渴ノ  
 死スル者十二七八兵士疲勞寸步モ進ム<sub>ト</sub>テ得<sub>ズ</sub>衆  
 師<sub>ヲ</sub>反<sub>サ</sub>シ<sub>ト</sub>ス<sub>ボリ</sub>ハ<sub>ル</sub>曰<sub>ク</sub>此地ハ既<sub>ニ</sub>山嶺<sub>ナリ</sub>  
 今ヨリ後ハ下阪<sub>ナリ</sub>又水草ヲ得<sub>ル</sub>處アルモ必<sub>セリ</sub>  
 還<sub>リ</sub>テ山間ニ渴死セ<sub>ン</sub>ヨリハ故<sub>ニ</sub>赴<sub>キ</sub>國家<sub>ノ</sub>為<sub>ノ</sub>  
 ニ偉功ヲ立<sub>テ</sub>名ヲ後世ニ垂<sub>ン</sub>トハ諸子ノ本心<sub>ニ</sub>ア  
 ラズヤ衆其言ニ服<sub>シ</sub>皆諾<sub>ス</sub>ボ<sub>リ</sub>ハ<sub>ル</sub>馬<sub>ヲ</sub>殺<sub>シ</sub>其腹  
 中ノ水液ヲ出<sub>シ</sub>テ衆ニ分與<sub>シ</sub>其肉ヲ屠<sub>テ</sub>之ヲ食<sub>シ</sub>  
 又勇氣ヲ鼓<sub>メ</sub>進<sub>ム</sub>兩日ヲ經<sub>テ</sub>水草アル地ニ至<sub>リ</sub>軍  
 ヲ懋<sub>テ</sub>テ六日生氣<sub>ヲ</sub>増<sub>タ</sub>加<sub>リ</sub>又四日ヲ經<sub>テ</sub>是班牙ノ

陣ニ侵入リ、至ニ勝敗アリ、越ル一日、ボシカ地ニ出陣シ、關龍比亞ノ兵勢ヲ合シ、一萬九千、遊兵三千、炮兵一千二百ヲ帥ヒ、是班牙ノ將ニ戰書ヲ送り、戰鬪スル一二次、夜攻一度、大ニ勝利ヲ得タリ、是ヨリメ、土人ボリハルヲ尊信スルヲ父母ノ如ク、且ツ此地トヘテラトヲ合メ、其大總兵督トナシ、シテ請ヒ、是事ヲ書ニ記メ、普ク近隣諸州ニ移告ス、但其後モ、國家安妥ノ日無ク、稍モスレバ、干戈ヲ動ス、アルヲ以テ、ボリハ共和ノ政典ヲ定メ、賢者數人ヲ擢用メ、兵官、政官、教官トナス、其法度ニ曰、凡ソ全國ノ大政官ニ任スル者

ハ、學術兼備メ、士民ヲ愛憐スルヲ以テ、第一トスヘシ、其次宿ハ、政廳ヨリ出ス所ノ法典命令ノ善惡當否ヲ會議スルニ、其下官ハ、百姓ノ辛苦ヲ察知シ、訴訟以情徇ヲ分別シ、囚民ヲメ、各其處ヲ得セシムヘシ、又學藝ヲ建テ、數科ヲ分テ、生徒ハ、其長幼賢愚ニ由テ、天文、地理、測量、政典等ノ學ヲ教ヘ、又演武場ヲ建テ、頌炮、馬術、槍劍ヲ煉磨ス、其他諸般技藝、皆至ラザル者ナシ、ボリハル、又新ニ命ヲ發シ、今次ノ戰場ニ、白骨ヲ曝セシ者、靈魂ヲ祭ランガ爲ニ、カラ、ボリハル、大石輪塔ヲ建テ、別ニ新府ヲ造築シ、之ヲリタルヲ、ボリハル



名久其伊斯把泥亞人苛政ヲ免レ共和政治ノ獨立州  
トナリシ慶儀及ビ十戰七勝メ凱陣セシ吉兆ヲ後世  
ノ遺法ト為サシガタメ毎年彼十二月二十五日ヨリ  
三日ノ間大祭事ヲ為シ上下懽喜醉倒メ互ニ相祝  
以テ典禮ト為スト云後數年ニ又マラカイボク地及  
カハルタゲ十府ノ如キ是班牙ノ金庫ト稱セラレシ  
地昔亦リハルニ掠略セラル又新多國ノ一府也アヤ  
是班牙大政ノ如キモ皆其所轄トナル此府ハ  
大平海ニ瀕ス白露トノ互市場ナリ尋テ也アキマラ  
此地此政治ニ歸ス此地ニ極メテ繁昌ノ大府アリ人

四百二十萬方置北熱時科國ノ守羊堂ニ接シ南ハ  
把納麻ヲ以テ本府副龍比亞ニ連代其東西ハ皆大洋  
ニ瀕ス未幾二年中再收ス其價ノ廉ナルト此塊ノ如  
ク白銀ノ如キハ土人車輪トナリ或ハ馬羊ノ糞物ヲ  
飾ル故ニ是班牙人此地ヲ銀國又世界ノ極樂城ト云  
前ニ云ヘル如ク亦ハ此ハ既ニ是班牙ノ寶庫地ト云  
云夫掠略トナリテ民毫髮毛土人ヲ犯シ傷死ト無  
以テ庶民之ヲ稱大父ト云其命ヲ護奉ス後千五百  
ク休シ四民歡歌メ不羈國トナリシヲ祝ス是人時ニ  
下テ一舉官某土書ニ法典ノ理非ヲ論ク且曰ク此

地理圖書考

歐邏巴伯人、是地ニ交易スル者、定額金ヲ某官ニ納メ  
ハ定例然ルトス、惟書籍地球圖、渾天儀、象限儀、及四洲  
量ニ關シ、諸件ハ、持シ課金ヲ免ヌベキト云ヘリ、又羅  
甸學、及ビ是班牙學ヲ建メ、八九年ノ間ニ、學術大ニ進  
ミ、文物ノ盛ナルルヲ、北米利幹共和政治ノ諸州ヲ勝リ、  
是班牙本國ニ奪滅セズト云、但此州、疆界其宏大ニシテ  
政令至ラサル所アルヲ、以テ大別メ、三方鎮トシ、第一  
ハ、（一）エアトル（二）道ナリ、是其直下ノ國七ヲ稱ス、（三）即赤  
ハ新死辣納太、第三ハ、子立ニ、三府鎮、共ニ大小政官  
數人アリテ、各其司職ヲ勤ム、其人種ヲ繁行ハ、往時ニ

比シレバ、更ニ三倍スル云、然レバ遊民ノミ多ク、（一）田  
園ヲ耕耘スル者寡ヲ以テ、新ニ命令ヲ出シ、三州ノ僧  
侶ヲ還俗セシメテ、農事ニ即カシム、其大數、二十四萬  
餘、其他、尼女十六萬、其命令ヲ甘受セズ他州ニ逃レ逝  
ル僧尼、四十萬、今又福島ノ人民ヲ雇テ、其事ニ充ント  
ス、其策、果メ行ハル、ヤ否ヲ知ラズ、是即 我天保三  
年ノ事ナリ、尋テ二年、新ニ商舶ヲ造リ、弘ク四方ニ通  
商ス、中ニ就テ佛蘭西國トハ、殊ニ親睦大互ニ海舶ヲ  
往來スト云、是ニ於テ、方今ハ世界中全備シタル州與  
ソ一ト稱セラル、ニ至ル、後數年、ホリハル組ス、是ヲ

神輿圖錄補

卷二

聖

コル夕ノ地ニ葬ル、尋テ大政官ヨリ、嚴令ヲ出シ、ホリ  
ル君ク遺骨ヲカラカス、ノ地ニ改葬シ、其地ニ碑石  
ヲ建テ、大功業ヲ記シ、長ク不朽ニ垂ル、又其忌日ヲ以  
テ、一歳中ノ祭日トシ、之ヲ祠事スルヲ、最虔シムト云  
前按、ノ産物ヲ詳記ス、故ニ是篇之ヲ略ス、此地  
知里、此地、原ト是班牙ノ所屬ニ係ル、今ヲ距テ、二十七  
年前ヨリ、不韜特立ヲ、共和政治州トナシ、寬按、不ルニ  
州内地形ニ隨テ、三方位ニ分以  
ハ山嶽、二ハ山夷ノ沙漠、三ハ膏沃ノ平地ナリ、又大  
小河川、暗得山ヨリ發出シ、邦内ヲ流注シ、舟楫ノ利頗

多シ、惟ト六ハ火山アルヲ、以テ時々大地震アリ、故  
ニ邦人家作ヲ造營スルニ、小材ヲ用テ、堅木瓦石ヲ要  
セズ、是レ破碎ヲ免ル所以ナリ、氣候海風、山風、其溫度  
共ニ人ニ可ナリ、其他植物、天地間ニ産スベキ物、皆此  
地ニ生モ、所此ハナリ、又西國米ヲ上トス、是ヲ以テ西  
人、此地ヲ米利幹ノ穀庫ト云、某生、此地ニ於テ、二百種  
ノ藥草ヲ獲ルトナリ、其内部ヨリ出ス所ノ獸畜中、ヒ  
コク上、キアト、一各リ、以上、獸名ヲ奇品トス、歐邏巴種  
ノ畜産モ、亦繁息ス、河海ニハ、鱗族ヲ産スルト亦多シ、  
其所屬、コル夕ノ島ニハ、夥シク大口魚、及鯨魚ヲ獲テ、邦



全ク獨立國トナリ、是班牙ヨリ、普ク諸州ニ移告セシ  
トテ約ス、但其政典未ダ備具セザルヲ以テ、部内處々  
ニ千七ヲ動ス、其故ヲ以テ、上將ベルナルド、武官  
文官、教導官ヲ置キ、專ラ治平ノ策ヲ設ケト云、此州ノ  
屬島三、シルク諸島アリ、其數大小三千餘、住人十七萬  
餘、皆漁獵牧畜、或ハ材木ヲ伐出シ、其生ヲ遂ク、閩州  
ノ首府又聖牙、即ト云、人口四萬五千、白哲人種二萬餘  
人、府下モ、大政廳一、小政所六アリテ、政令ヲ出ス、政官  
ノ數大小二百三十人、十二年前邦人、白蠟都府利麻巴  
大温等ニ、至テ互市ス、其物件ハ、穀物、酒、火酒、獸肉、馬、鯨

油ノ第一トス、近世ハ其隣疆ラブラダ河ノ彼岸ニア  
ル、共和政所ト和睦シ、緩急互ニ相助ルヲ約シ、又伯  
西兒ニ、來住スル、葡萄牙ノ小王ト和シ、後ニハ使節ヲ  
遣リテ、歐運巴諸州ト盟約ヲ結ビ、互ニ商舶ヲ往來セ  
シトテ約セシトナリ

角利伏爾泥亞ハ、新熱時科ト、東紅海ヲ隔テ、相對峙ス  
ル、瑞島ニメ、其地形殆下一島、興ノ如シ、寬按スルニ、增  
一、大島ニ作ルモノハ、其然レモ、部内ニ暗得ク、支派貫  
地形ヲ、諸島ニ、其然レモ、部内ニ暗得ク、支派貫  
通スルヲ以テ、山ノ東西氣候同シカラズ、其土人ノ食  
物モ、東部ハ玉蜀黍ヲ常食トシ、西部ハ鯨肉、牛、豚、鷄、茶

餅ヲ食フ、此地方ニハ、是班牙人種、過多ナルガ故ニ、總  
テ歐邏巴ノ風俗ニ類スルヲアリ、閩州人口、一萬五千  
六百ニ過ズ、但方今ハ、農耕ノ業繁昌ス、五穀皆産ス、此  
州往古ハ、是班牙國ニ隸ス、近世ハ、共和政治點時科ト、  
連谷シ、政官ハ皆其地ヨリ來住スト云、

共和政治 木州總説ハ、本篇中、既ニ記ス、今其首府  
及ヒ海軍總説ヲ記ス、本篇ノ缺遺ヲ補フ、  
此共和三十一州ノ總府又、話聖東、原ト人名、又ワス  
ト云、世界名  
府ノ一タリ、其地形、ホトウヨク河ノ分支シタル、下流  
ノ處ニアリ、海口ヲ距ル、殆ト六里、我寛政三年ノ

頃、此州英吉利ノ所屬ヲ離レ、新ニ不羈獨立ノ國トナ  
ル、本篇此州ノ條下、及ビ下ノ話、是時ニ丁テ、閩州ノ首  
府トナシ、大政廳ヲ營ムヘキ、地形ヲ擇フニ、子ウヨル  
ク府、人口十、ホストニ府、人口ノ如キハ、人火稠密ノ互  
市場ナレ、大政廳ヲ置キ、征伐軍旅ノ大事ヲ議シ、故  
ヲ拒キ、守禦ヲ堅固ニスル形勢ノ地ニアラス、是ニ於  
テ新ニ、土木ノ役ヲ起シテ、此府ヲ造築シ、此ヲ話聖東  
ト名ク、其府ノ廣袤、英吉利里法ニテ、一百箇里方積、其  
市街ハ、縱横ニ往還ヲ通ス、其道路ノ幅、一百三十尺、若  
クハ、一百六十尺、其街數縱横、各々九十ヨリ、一百町ニ

至ル家造ハ西洋ノ時風ニ擬シ其次序整正ニメ一線  
ノ曲折ナシ大政廳ハ阜岡ノ上ニ建ツ其他ノ政所工  
作場及ビ園圃ノ造築ハ甚々堅實ニメ宏麗ナリ但其  
初テ築キシ兩三年ノ間ハ一市街モ人家櫛比セズ彼  
此ニ散在シ互ニ有無ヲ通スルニ不便ナリシト云  
我文化八年ノ頃ニ至テハ家數一千七百人口九十二  
百中ニ就テ白哲人種五千九百零四黑人種二千三百  
零四其後ポトウク河ノ彼岸ニアルカレハストウ  
ニ府及ビ其周邊ハ大小村落ニ住スル人負テ合メ二  
萬餘トナル此歲大政官ヨリ命ヲ下シ普ク諸州三十

ニ命テ奇書珍本ヲ改選巴ヨリ買納レシム我文化  
十年ノ春定數政官ノ外新ニ吏事ニ長シタル者五人  
ヲ擇テ大政官ヲ補佐セシム其大政官ハ共和全州ノ  
事故大小一切ノ事ヲ使令スルヲ以テ其任職甚々重  
シ初其大政官ト為スルノ人物ヲ擇ムニハ先ゾ衆人  
ノ敬事シ推ス所ノ人ニテ内外政所ノ大議ヲ經テ衆  
評歸一スル者ヲ規トス其大政官職ニ在ルヲ六年ニ  
又復タ原トス農ニ歸ス故ニ職ニ任スルヲ三年ニ人

己レニ代ルベキ人物ヲ撰出し、後三年ニノ官ヲ解ク、  
 府ノ東邊ニ港脚アリ、大船數隻ヲ泊スベシ、三十六年  
 前、一百萬零八萬八千一百零三ナラルベシ、貨二價ス  
 ル物件ヲ、此港ヨリ運出し、歐邏巴人ニ交易スト云、  
 我文化十一年、彼ノ八月廿四日、此新郡、英吉利人ノ爲  
 ニ、擾亂セラレ、市街寺院、大小政廳等、皆其禍ヲ受ク、此  
 損亡ヲ、金價トナシ算レバ、二百八十萬零三千ナラ  
 ルトナル、後年所ヲ經テ、新府ノ造築、舊ニ復シ、我  
 天保五年ノ比ハ、人家三千四百、人口七萬餘ニ、増、何レ  
 我文化五年記スル處、本州ノ海軍、及ヒ戰艦ノ數ヲ、下

二開列ス  
 一レガット船、砲、砲、四十四座ヨリ、三十六座、或ハ三  
 十二座、又ハ五十六門ヨリ、二十門ニ至ル者、合ノ二十  
 三艘、二本三、我文政十二年所記、ナレト船、四十  
艘、其大ナル者ハ、砲九門、ナレト船、  
ナレト船、大煩十八座ヲ、備ノル者三艘、我文政十二  
十七ナレト船、大煩十八座ノ者二艘、ナレト船  
煩口十三門ヨリ、十四門ニ至ル者五艘、ナレト船  
七隻、其船卒船奴ヲ合シ、七十五百三十二名、我文政十  
萬四千八百人、其体金ナレト船中、一百二十三萬六千  
ナレト船、 我文政十一年ニ至テハ、二層ノ樓船、常

御用船船 卷三  
 新設船



大嶼七十四座ヲ備フベキヲ、本州人ハ、九十座ヲ備フ  
トナリ、爾來、軍艦ヲ造ル、一年ハ、百年ヨリモ多シ、其  
船材造法モ、亦日ヲ追テ堅實トナシ、其諸船ヲ常ニ加  
拿太、大胡ニ維繫シテ、非常ニ備フト云、

話聖東小傳

我寛政十二年、彼十二月十四日、業阿爾熱話聖東卒ス、  
君ハ、北米利幹人、ブルケル府内ニ居住ス、士農商ノ三  
千人、上將ニ任ズ、當時諸豪傑、雲集霧尉ストイヘ、君  
ヲ其最トス、君、我享保十九年ヲ以テ、ブルケル府内ニ居テ、  
國內ノ部内ヲイハルキスノ地ニ生ル、父ハ此府ノ豪

農耕種ヲ生トス、王父ハ英吉利ノ人、六十年前、祖國ノ

亂ヲ避テ、此地ニ來リ住ス、君幼ニメ庭訓ヲ奉、ブルケル府

ヲルリアムブルケル府ノ學校ニ入ル、其地ハ、ブルケル府ニ

在リ、故府ナリ、君性明敏、學業大ニ進ミ、最モ深ク、度學

ニ通ス、已ニメ府學ヲ去リ、田里ニ住ミ、耕種ノ業トス、

暇ニハ戰陣ノ法ヲ講ス、我寶曆二年、佛蘭西一城塞

ル、ブルケル府北米利幹ニ城ク、英吉利怒テ之ヲ伐シ、爾來

爭亂戰マラス、ブルケル府ニ在リ、往スル、英吉利ノ鎮將、

君ニ命シテ、佛蘭西大將ヲ許シ、詣テ和ヲ講セシム、事

成ラズトイヘ、ブルケル府ノ情偽ヲ詳ニス、英將又君ヲ

擢天ヨリヨトル長官ト為シ、シルギニアノ兵八百人  
 ナ帥テテライナラ攻ム、シ君寡兵ヲ以テ、強敵ト勇戰  
 久、我寶曆五年、英國ノ政官、シトニ兵ヲ帥テ、シル  
シニアニ來ルニ及テ、君其兵ニ從ヒ、部將及ビテ、シテ  
シトシノシ偏辨陣中一切ニ任シ、又一隊強兵ヲ率テ、シルテ  
シイ、ガシゲル故兵ノ貨物ヲ掠奪スルト為リ、力戰大ニ  
 功アリ、聲價大ニ進ム、同儕皆之ヲ敬ス、我寶曆九年、  
 任ヲ解ク、權貴ノ一女子ヲ娶リ、田里ニ返リ、シルゲル  
 ノ本業ヲ修メ、最モ意ヲ學術ニ潛ム  
 我安永五年、北亞墨利加ノ徒戶、祖國英按スルニ、祖國ハ、英國ヲ云、本島

此條ニ照テ、恐ムル事起ルニ及テ、君自ラ資財ヲ散シ、  
事スニ、兵備ヲ為シ、躬親ラ之ヲ訓練ス、越テ二年、彼ハ四月十  
 九日、シキシングドシノ戰ニテ、シルケル輩、殺傷セ  
 ラル、者多キニ及テ、其五月十日、シラデルセシニ  
 會議シ、諸州義勇ノ兵團ヲ建ツ、衆皆君ヲ推シ、其都統  
 ト為ス、是ニ於テ、國事艱阻ノ際、鞠躬ノ其政ニ從事ス、  
 此時ニ方テ、兵糧乏絶未ダ備ラズ、其軍官ハ、私意自ラ  
 恣ニシ、至嚴ナル約束ニ、聽キ繼ヒ宵ゼズ、然レモ君軍  
 ニ臨テ、極テ精嚴、些々隙ヲシテ、シク機會ニ遇ヘバ、乃チ其  
 兵ヲ發シ、敵ヲ伐テ、之ヲ敗リ、以テ漸ニ艱厄ヲ拯ヒ、平

治ヲ聞ク一ヲ得タ火但奇ヲ出シ危ヲ犯ス萬一ノ僥倖スル一ヲ為サズ世珍<sup>名</sup>英吉利ノ大將ホヲ忠君カ為ニ敗ラレホスト<sup>名</sup>地ヲ避ク新ニ大兵ヲ帥ヒ來ル是ニ於テ諸軍大ニ敗ル惟君ハ其兵ヲ保全ス連ニ其地ヲ退ク其軍事ニ處メ周詳機ヲ相テ敵鋒ヲ避クル一最モ法アリ其後畫策スル所窺窺ニ中リヘスシスガ兵ヲテレント<sup>名</sup>ニ襲ヒ英吉利ノ一將ヲアリシセシニ劫ニ本州兵鋒ノ氣焰ヲ倍盛ニナシ英吉利人之ヲ怖レ兵威遠久諸州ニ加ハルニ至ル 我嘉永九年サラトカ部内ニテ英國ノ兵ヲ生擒ス佛蘭西本州ク

援クルニ及テハ事勢倍重大ト為ル 我大明四年ヨルクトウ<sup>名</sup>ノ地ニテ英吉利ノ兵七千人ヲ生擒スルニ至リテ勝敗初テ判ル是皆君ノ偉功ナリ是ニ至テ英吉利其制ス可カラザルヲ知リ和議初テ起ル尋テ二年巴里斯<sup>名</sup>寬按スルニ巴里斯ハ佛蘭西ノ都府ナリ今此地ニテ和議ヲ為スモハ佛蘭西本州人ニ聲援ヲ為スニテ和議ナリ本州遠ニ獨リ國トナ故ニ時勢然ルハニテ是ニ於テ君上官ノ職ヲ解ク同官皆洪恩ヲ謝シ其德ヲ懷ヒ苦ニ之ヲ留ムレハ皆セズ決然トメヒルニ<sup>名</sup>田園ニ還リ藩籬自ラ設ク一二年ナリ本州始テ治マルトイヘ足制度未ダ建ダズ人心一

ラズ、此レ事體ノ尤モ、重大ナルヲタルヲ以テ、我寛  
 政二年、萬衆曰ラテ、（中略）會議ス、皆話聖東ヲ以テ、  
 上官ニ任ゼント請フ、是ニ於テ、（中略）得ズ復々起テ、  
 事ヲ視、制度ヲ講定ス、（今日ニ至ルモ、  
 政令ハ皆講定スル所ニハ尤事  
 情ニ約シ、其翌年、新ニ又會議シ、話聖東ヲ會治ノ最上官  
 ニ任ズ、四年ヲ以テ、其期トナス、任滿ルニ及テ、又更ニ  
 四年ヲ加ヘント乞フ、君其政ヲ執ル智略アリテ、誠信  
 あり、州内ニハミルトント云著アリ、資性明敏、辭令ヲ  
 好クシ、善ク事體ニ通ス、君舉テ政ヲ輔久クシ、（中略）  
 曰ク、本州初テ、共和ノ國政ヲ建ル寸、民社ノ罷弊、

殆ド極ル、話聖東、任ニ在ルヲ八年、能ク國事ヲ幹シ、軍  
 備精良、家國昌盛、人々太平ヲ歌ヒ、國ノ芳名遠シ、四表  
 ニ達ス、ト、其言實ニ然リ、國ノ令聞、一タヒ失テ又興リ、  
 各殊ノ條約盡ク類敗シテ、信スベカラザル者、復々立  
 止、零落セル交易、再ヒ繁盛シ、舊國ヲ化メ、新城ト爲シ、  
 國情（中略）ノ復々價フベカラサルニ、似タルモ  
 一モ、亦タ典當スベキ物ヲ得、各自家富ミ、人物ハ、產物  
 夥多シ、人、歳入自ラ多ク、政治（中略）ノ私ナク、風俗淳  
 正ニシ、皆名族ノ子ノ如ク、歐羅巴ノ人、皆其政典、宜キ  
 ヲ得ニ驚ク、此皆君、其基ヲ立ルナリ、（中略）君ヲ

評ノ曰ク、話聖東事ニ處メ、周詳慎密故ニ其功業顯ハ  
レズ、バミルトシカ、政ニ從ヒ、其功鉅大ナルニ如カ、  
話聖東ノ名、歴史ニ載セ、不朽ニ垂ルニ、足ルトイヘ、  
然レ、氏當時尚喜テ黨ヲ植テ、話聖東ガ罪アルヲ、誹謗  
スル者アリ、話聖東深ク之ヲ感激ス、我寛政十年、其  
上官ノ任、滿ルニ及テ、洒然トメ、其田園ニ歸リ、賢豪ノ  
行ヲ所ヲ以テ、自ラ行ヒ、經濟ノ材ヲ躬晦シ、世ト相違  
レテ、恬淡歲月ヲ竟リ、齡六十七歳ニメ卒ス、共和ノ國  
人、皆痛悼セザル者ナシ、他國ノ人モ、亦深ク之ヲ惜ム、  
故ニ君ノ名ヲ、都府ニ命メ、其功業ヲ後世ニ垂ル、君卒

スルニ臨テ、遺言ノ、筆諱ヲ發遣シ、大金ヲ官ニ獻シ、  
大學ヲ開龍比亞地名、南米利幹ノ開龍比亞ト、同シカラスニ建テ、發見板  
ヲ某地ニ造ラシム、其葬宅ハ、話聖氏ノ別莊モウシト  
フルノシニ在リ、土人未ダ、此大家ノ爲ニ、記念ノ碑石  
ヲ建テス、又一片ノ墓碣、其功業ヲ記メ、以テ家塾ヲ蓋  
ハス、然レ、歴史ニ不朽ノ名ヲ記メ、以テ墓碣ニ代フル  
事ハ、豈復タ求ムル所アラシヤ、  
話聖東容貌尊嚴、其才以テ、政官タルニ足レ、其勇以  
テ不羈ノ曰ルケルタルニ足レ、其事ニ處スル、  
百難競起リ、勢極テ重大ナルニ至ルトイヘ、  
氏未タ嘗

テ挫折セズ其國ニ忠ナルヲ百折スレモ磨磨セズ政  
ニ臨ムニ國體ヲ失ハザルヲ以テ主トシ邦ヲ尊フニ  
人民ヲ繁衍シ恩ヲ施ス一、日モ之ヲ遺レズ其見解  
毎ニ根據アリ又私見ヲ主張セズ事ニ處メ嚴正ナレ  
凡仁アリ此レ話聖東ノ天性然リトス誠ニ敬恭愛憐  
スベクヌ大業ヲ為シ偉功ヲ建ツベキ奇男子ナリ

坤輿圖說補卷二終

薩島 黒江綱介 校

